

せ ん ぼ 通信 No.90

ぱ・あ・や・の・う・け・う・り

「秘密」

祖母が、96歳で亡くなる前の口ぐせが、「昔の人は…死なば10月なか3日(10月中旬)とゆってた。その頃になっと、米も野菜もいっぱいできて、食う物こまんねえから」…でした。そして、その祖母の亡くなった日が、10月16日生前の口ぐせ通りの命日になりました。

妹の墓参りに行きながらその事を思い出し、そうだ…私も自分の命日を、心の中で決めよう…そう思い、一番いい日を決めました。

そして、その日が過ぎたら…生かされていることに感謝しながら、また一年がんばればいい。その日が何年後かは…誰もわからないけど。

なあんてこと考えていたら、気持ちが楽に…。「私、命日決めたから」と、夫に言ったら、あきれた顔で「そんなこと、他の人には言うもんじゃない…笑われるから…」と。でも、おこられるより、笑われた方がおもしろい…。

「やっぱり、あの人が変わっていたよね…(笑)」と。笑われるついでに、戒名も決めちゃいました。希望する命日と戒名が、神様が決めて下さると、同じくなるかどうか…それはミステリーで、それは秘密です。そして、それは妄想…(笑)。

孫娘のお友達がお泊りに…

帰る時、玄関でハイタッチ…外に出た後、くるとまわって私を見て、「ハグもしてほしいですか？」えっ…もちろん…してほしい。ハグしながら、

のあちゃんね…覚えておくれ。そして、逃げ出したくなった時は、いつでも来てね。

一夜の宿は提供するから…と、冗談ぽく言ったら、「ハイ、わかりました。ありがとうございました」と、笑顔で…。

高校卒業して、それぞれの道を進んで行く。

冗談でなく…会いたくなった時は来て…

一夜の宿くらいは…OKだよ。

ホーホー フクロウも待ってるからね。

青春の風をつばさに子ら巣立つ

友人からのラインメッセージ…
「図書館の利用カードを紛失して、さがしても見つからず、再発行の手続きをしようと、近くの図書館へ行ったら、中央図書館に届いていると言われ嬉しかった。感謝…感謝」と。私だったら、わざわざ届けるかな…と、迷うような図書館のカード。そこまでしてくれる人がいるのです…勉強になりました。見えない人への思いやりですね。

寒さになれてしまった身体を、春の日差しにポカポカ温めてもらって、心までぬくぬくになったような、友人の笑顔が浮かびました。

「やさしさが武器になるかも…」と、ニコッとした人がいたけど、本当にそうなってほしい…。

ウクライナにも…皆さんにも善意の輪が届きますように。



どの子にも…ドラえもんがいてほしい